

2014年  
8月号

# Mini-WAN

～三河港湾事務所だより～



## 三河港重要港湾指定50周年記念式典が開催されました



三河港は昭和37年5月に三河湾内の西浦・蒲郡・豊橋・田原の4港を統合して誕生し、昭和39年に重要港湾※に指定されました。

重要港湾指定50周年を記念して、7月6日(日)に地元選出国會議員、県及び市議会議員、関係首長、行政関係者、港湾関係企業等約200名出席のもと、式典が開催されました。

式典後には、名古屋工業大学大学院の秀島栄三教授司会のもと、日本港湾協会の鬼頭平三副会長、豊橋技術科学大学の西隆教授、サーラコーポレーションの神野吾郎代表取締役社長による「三河港50年 その役割と次代への進路」をテーマにした記念鼎談ていだんが開催されました。



大村愛知県知事による主催者挨拶

※重要港湾：港湾法で定められる港湾の一区分。

海上輸送網の拠点となる港湾その他の国の利害に重大な関係を有する港湾として政令で定めるもの。

## 三河港のあゆみ

年号(西暦)	事項
寛文 9年(1669)	前芝海岸に燈台設置される。
安政 元年(1854)	前芝村の空野甚七翁初めて三河湾に海苔養殖を始める。
慶応 3年(1867)	形原南港の改修。(改修費を船主に割り当てる)
明治 13年(1880)	三谷港泊所新築工事着工。(明治15年竣功)
28年(1895)	西浦港(稲生)船渠修築。
34年(1901)	蒲郡—伊勢島羽間の航路開設。
36年(1903)	形原古城港の防波堤増築。三谷港修築。
40年(1907)	西浦港防波堤を築造。
大正 6年(1917)	三谷港修築工事着工。(大正13年竣功)
7年(1918)	西浦港船渠工事着工。(大正14年竣功)
8年(1919)	蒲郡港船渠工事着工。(大正12年竣功)
9年(1920)	蒲郡港に臨港鉄道敷設される。西浦港(稲生)防波堤工事着工。(大正14年竣功)
昭和 2年(1927)	田原港(船倉港)修築工事着工。(昭和4年竣功)
5年(1930)	田原、前芝、三谷、蒲郡、西浦の5港内務省指定港となる。
8年(1933)	柳生運河工事着工。(昭和11年竣功)蒲郡港修築(中央埠頭)工事着工。(昭和12年竣功)
9年(1934)	三谷港修築工事着工。(昭和15年竣功)
11年(1936)	豊川河港、前芝港、牟呂港、大崎港を統合して「豊橋港」となり、内務省指定港となる。
12年(1937)	豊橋港修築工事着工。(昭和22年廃港となる)
18年(1943)	豊橋港修築計画立案。(日本港湾協会)
20年(1945)	三河地震。
23年(1948)	港則法による蒲郡港の港域指定。西浦港修築工事着工。(昭和24年竣功)
25年(1950)	港湾法制定。豊橋港修築(航路泊地浚渫、物揚堤護岸、橋梁)工事着工。(昭和34年竣功)
28年(1953)	13号台風来襲、三河湾に大きな被害をうける。
33年(1958)	三河湾一帯は「三河湾国定公園」に指定される。
34年(1959)	伊勢湾台風
36年(1961)	東三河工業開発中央専門委員会発足。 東三河開発中央協議会発足。
37年(1962)	港湾法において、西浦、蒲郡、豊橋、田原の4港を統合し「三河港」と改める。
38年(1963)	愛知県三河港務所設置。
39年(1964)	<b>三河港重要港湾に昇格。</b> 東三河工業整備特別地区に指定される。 蒲郡ヨットハーバー工事着工。(昭和40年竣功)
41年(1966)	蒲郡港開港。
42年(1967)	蒲郡地区が木材特定港(植物防疫法)となる。蒲郡地区が検疫港に指定。 蒲郡木材埠頭岸壁(-10m)着工。(昭和46年竣功)
昭和 43年(1968)	蒲郡埠頭岸壁(-10m)着工。(昭和46年竣功) 蒲郡地区水貯木場着工。(昭和44年竣功)
45年(1970)	神野航路泊地(-10m)着工。(直轄)大崎地区に第3セクター立地決まる。 神野埠頭岸壁(-7m)着工。(昭和51年竣功)
46年(1971)	神野航路開設。(暫定水深-4.5m)蒲郡航路(-10m)着工。(直轄)
46年(1971)	神野航路泊地(-12m)着工。(直轄)神野埠頭外航バース着工。(-10m岸壁、直轄) 臨海公園第1号「亀岩」に着工。(昭和48年竣功)
47年(1972)	豊橋港開港。蒲郡埠頭岸壁(-7.5m)着工。(昭和56年竣功)
49年(1974)	神野埠頭外航バース完成。(-10m岸壁、第1バース)
50年(1975)	神野埠頭外航バース完成。(-10m岸壁、第2バース)蒲郡航路(-10m)完成。
52年(1977)	神野埠頭外航バース完成。(-10m岸壁、第3バース)
53年(1978)	神野北防波堤着工。(直轄)神野航路泊地(-10m)完成。 神野埠頭外航バース着工。(-12m岸壁、直轄)
54年(1979)	神野埠頭外航バース完成。(-10m岸壁、第4バース)
55年(1980)	大崎地区にケーンヤード新設。蒲郡埠頭9号耐震岸壁(-10m)着工。(昭和60年竣功)
56年(1981)	東三河臨海道路「港大橋」完成。
58年(1983)	神野航路泊地(-12m)外港部完成。
59年(1984)	重要港湾指定20周年。
61年(1986)	神野大橋完成。神野埠頭外航バース完成。(-12m岸壁、第1バース)神野航路(-12m)完成。
平成 2年(1990)	神野埠頭外航バース完成(-12m岸壁 第2バース)
3年(1991)	神野南防波堤着工。(直轄)
4年(1992)	豊橋港開港20周年。
6年(1994)	神野埠頭外航バース完成。(-12m岸壁、第3バース)
8年(1996)	蒲郡港開港30周年。
9年(1997)	豊橋港開港25周年。港則法・関税法を改正し、蒲郡、豊橋、田原港を統合し「三河港」と改める。
10年(1998)	「三河港豊橋コンテナターミナル」オープン。日中・日韓航路も開設。
14年(2002)	六条湯大橋、西浜大橋完成。
15年(2003)	上渡津橋、西方大橋完成。三河港、リサイクルポート2次指定をうける。 三河港地域が、国際自動車特区として認定される。
16年(2004)	神野西心頭8号岸壁(-12m)完成。
17年(2005)	中山水道開発保全航路の浚渫完了。
20年(2008)	三河港豊橋8号コンテナターミナル供用。大塚海浜緑地供用。
21年(2009)	18号台風、三河港埋立地高潮災害検討会発足。(事務局愛知県)
22年(2010)	重点港湾選定
24年(2012)	神野南防波堤(500m)完成
25年(2013)	神野北防波堤(2190m)完成



●昭和38年頃の三河港



●平成24年頃の神野地区 (三河港務所提供写真)





## 三河湾環境チャレンジ

蒲郡市内の小学生を対象とした、同市主催のイベント「三河湾環境チャレンジ 海の環境学習」が7月9日（水）に大塚小学校（5年生10名）、7月15日（火）に竹島小学校（4年生6名）を対象に開催されました。

このイベントは、児童達が三河湾で海洋環境を調べたり、生きものに触れたりといった経験を通じて、生命の不思議や海の環境についての興味・関心を持ってもらい、自分たちの身近な海である三河湾への理解を深めることを目的として平成15年より継続しているプロジェクトです。



竹島で調査中（7/15 竹島小）

手作りの採取器具で採水（7/9 大塚小）



イベント当日は、当事務所の港湾業務艇「しおさい」を使用した船上学習として、「NPOシーブリーズ三河湾」の方や「蒲郡市生命の海科学館」の方、当事務所職員が講師として乗船し、海水の採水や海の透明度の測定を通じて今の三河湾の環境について学びました。

当事務所ではこのような環境学習の活動支援を通じて、三河湾の環境についての興味や理解を一層深めてもらいたいと考えています。



## 愛知工業大学学生が三河港を見学

愛知工業大学工学部都市環境学科の学生32名が、7月14日（月）に三河港の役割や港の施設について学ぶため、三河港へ見学に訪れました。

最初に、当事務所長・鈴木より中部圏における自動車産業等に対する三河港の役割や港湾施設の整備状況等、三河港の重要性について講義を受けました。



講義中の当事務所長 鈴木



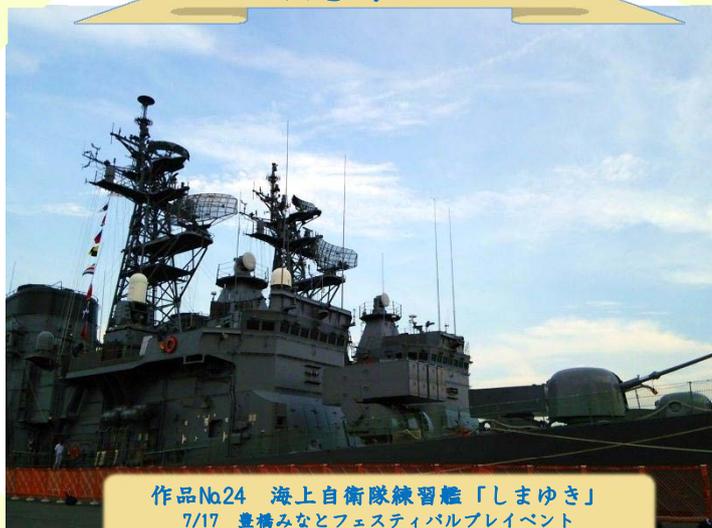
コンテナターミナル見学中

その後、神野西ふ頭のコンテナターミナルへ移動し、ガントリークレーン※やストラドルキャリア※によるヤード内でのコンテナ移動作業等を見学しました。一般の人では普段は見る事ができない作業であるため、学生たちは荷役機械の大きさに驚きながら興味津々に見入っていました。

※ガントリークレーン：コンテナを船から陸へ降ろしたり、陸から船へ積んだりする機械

※ストラドルキャリア：コンテナ1個を車体内に抱えて搬送する荷役機械

## 三河港湾ぎャラリー



作品No.24 海上自衛隊練習艦「しまゆき」  
7/17 豊橋みなとフェスティバルイベント  
一般公開（奥は「しらゆき」）

## 海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おいに よくなれ みなと  
0120-497-370

受付時間※/9:00～12:00と13:00～17:00  
(土・日・祝祭日を除く)  
※一部の地域を除きます。

国土交通省  
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1  
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地  
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>